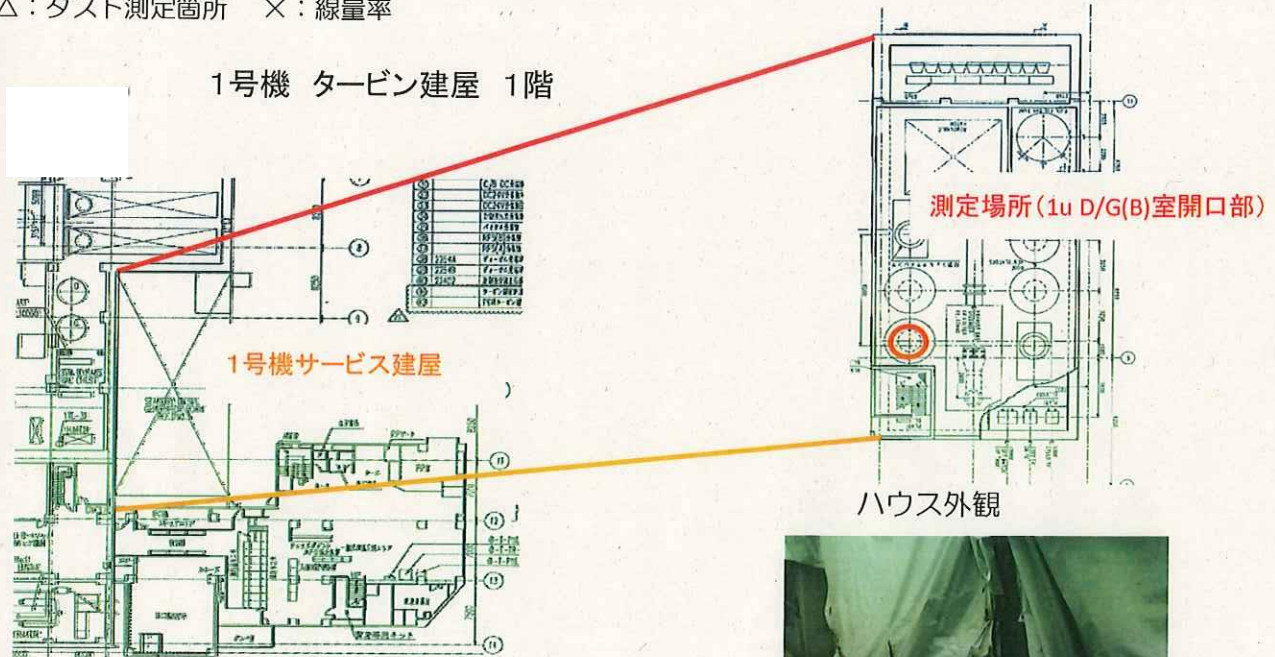


## 放射線サーベイ記録 (1/2)

測定目的	1号機 T/B D/G室ダスト測定	測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	1 u T/B    1 F D/G室屋上	測定者	
測定日時	2017/6/8    14:23 ~ 15:08 2017/6/12    10:20 ~ 10:30	測定器 (換算定数)	F1-CDS-069 リ-GMAD-313 F1-GMAD-079 F1-HS-19
測定条件	天候: 晴れ(6/8) 天候: 曇り(6/12)	区域区分	—

△: ダスト測定箇所    ×: 線量率



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、  
D/G室のダストを採取

## △ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	γ カウント (cpm)
△    3.0E-05 <5.4E-06	430 125
採取時間: 14時23分 ~ 15時08分 採取流量: 121.1L/分 BG: 100cpm    75cpm 換算定数: $9.07 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$ 換算定数: $8.10 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$ 検出限界値: $6.8 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$ 検出限界値: $5.4 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※6/12にろ紙再測定

※再測定の結果、下がったことから  
天然核種の影響で検出されたと  
推察する。

## ハウス内



## 開口部※



× 7.5mSv/h

※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる  
ピット内雰囲気線量率測定。

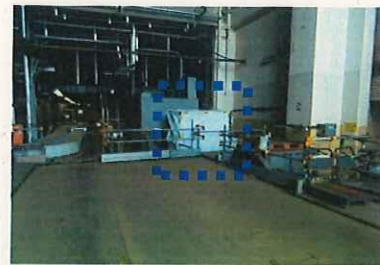
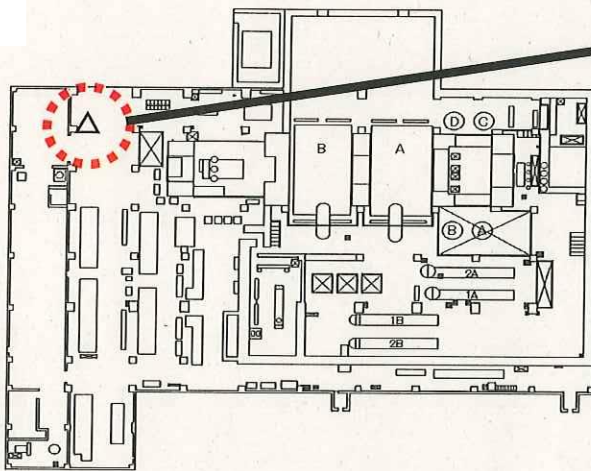


# 放射線サーベイ記録 (2/2)

測定目的	1号機 T/B H/B室ダスト測定	測定項目	■ $\gamma$ □ スミア ■ ダスト   □ 核種分析
測定場所	1 u T/B    1 F タービン大物搬入口	測定者	
測定日時	2017/6/8    13:23 ~ 14:08 2017/6/12   10:10 ~ 10:20	測定器 (換算定数)	F1-CDS-069 リ-GMAD-313 F1-GMAD-079 F1-HS-19
測定条件	天候: 晴れ(6/8) 天候: 曇り(6/12)	区域区分	—

△: ダスト測定箇所    ×: 線量率

1号機 タービン建屋 1階



ハウス拡大



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、  
H/B室のダストを採取

△ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	ゲルカウンタ (cpm)
△    1.4E-05 <5.4E-06	250 110
採取時間: 13時23分 ~ 14時08分	
採取流量: 121.1 L/分	
BG: 100cpm    75cpm	
換算定数: $9.07 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
換算定数: $8.10 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
検出限界値: $6.8\text{E-}06 \text{Bq/cm}^3$	
検出限界値: $5.4\text{E-}06 \text{Bq/cm}^3$	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※6/12にろ紙再測定

※再測定の結果、下がったことから  
天然核種の影響で検出されたと  
推察する。

ダスト採取時



開口部※



※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる  
ピット内雰囲気線量率測定。